

# 「ねっと」で振り返るあやべ

ねっとに改称してからのトピックスをピックアップ。当時の紙面とともに、まちの出来事を紹介します。

昭和51年4月(第247号)以降は、市ホームページで公開しています。



第300号 昭和55年9月



第200号 昭和47年5月



第100号 昭和37年6月



創刊号 昭和26年4月



## ◀No.550 (平成13年7月号)

### 「あやべ桜が丘団地整備」(右)

市が「平成13年まちづくり功労者」として国土交通大臣表賞を受賞。特徴ある6つの公園や著名な作家の彫刻を配置するなど、芸術・文化のまち綾部にふさわしいまちづくりを展開した同団地の整備が評価されました。

### 「里山ねっと・あやべ」(左)

里山ねっと・あやべが豊かな自然を舞台に田舎暮らし初級ツアーやパン焼き体験教室、里山映像祭などの農村と都市の交流事業を紙面で紹介しました。



第700号 平成26年2月



第600号 平成17年9月



第500号 平成9年5月



第400号 平成元年1月

## No.650 (平成21年12月号) ▶

### 「あやバス利用者数100万人を突破！」

あやバスの利用者数100万人突破を記念し、見開きの特集記事。定時定路線化や乗客の乗降時に運転手が声掛けを行うなど、サービスの向上が利用者増につながったと分析しています。また、抽選で特産品が当たる「あやバススタンプラリー」などユニークな取り組みを紹介するほか、バスのドライバーや利用者などの声も掲載しました。



## 広報あやべ

# おかげさまで創刊800号



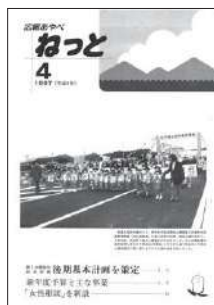
## ◀No.750 (平成30年4月号)

### 「手話・コミュニケーション条例施行」(右)

障害の有無に関わらず、誰もがつながり合える社会の実現に向けて同条例が施行。ねっとでは、問い合わせ先として電話番号だけでなく、できる限りファクス番号を併記するようにしています。

### 「消防団上林分団発足」(左)

団員数が減少していた、中上林分団と奥上林分団を統合して、上林分団が発足。災害時などの多人数で迅速な対応を促進し、地域防災力の向上を図りました。



市広報紙は、昭和26年4月1日に「綾部市政」として創刊。今年、創刊から71年、今月号で800号を迎えました。

**広報紙からつながりを広げる**

市広報紙は今日まで、市政情報を中心に「まち」や「人」の話題などを掲載し、綾部市の「今」を伝え続けています。

広報あやべ「ねっと」に名称が変わったのは、平成9年4月号Ⅱ左写真。広報紙による情報発信を通して、人と人とのつながり（ネットワーク）を広げられるようにと、「ねっと」と名付けました。

これからも、このコンセプトを継承し、市政を分かりやすく、親しみやすい「伝わる」紙面づくりに努めます。今後とも、広報あやべ「ねっと」をよろしく願っています。

# 災害から命を守ろう

6月～10月は、大雨や台風などで川が増水しやすい出水期です。災害のとき、慌てず対応するためには、事前に備えることが大切です。災害はいつ発生するかわかりません。災害が起きたとき、適切な行動がとれるよう、日頃から備えましょう。

## 早めの避難を心がけよう

避難に関する情報には、気象庁が出す警報や注意報などの気象情報と、市が出す避難指示などの避難情報があります。避難のタイミングを伝えるために用いる警戒レベルは5段階。レベルごとに住民



府北部5市2町は5月11日、水害など災害時の応援協定「災害時等相互応援に関する協定」を締結しました

## ハザードマップを活用しよう

市は「一級都市ハザードマップ」を更新し、全戸配布しました。マップには、浸水や土砂災害などの発生が想定される区域を示しています。地域の危険な箇所や安全な避難経路などを確認しておきま



## 非常持ち出し品

災害が発生して救援体制が整うまで約3日間かかるといわれています。避難するときにすぐに持ち出せるよう、両手が自由に使えるリュックサックなどにまとめ、3日分を目安に常備しておきましょう。

- 食料品** 飲料水（1人1日3ℓが目安）、乾パン、クラッカー、レトルト食品、缶詰、離乳食など
- 医薬品** 救急医薬品、常備薬、マスク、介護用品、生理用品など
- 貴重品** 現金、預金通帳、印鑑、健康保険証、身分証明書、マイナンバーカードなど
- 衣類** 下着、タオル、寝袋など
- 日用品** 懐中電灯、ラジオ、電池、ティッシュ、歯ブラシ、筆記用具など
- その他** 体温計、雨具、軍手、靴など

## 情報入手方法の確認を

大切な命を守るためには、複数の情報入手手段を持つことが重要です。市は、防災行政無線▽防災ラジオ（FM）▽FMいかる、防災ラジオ▽あやべー▽緊急速報メール（エリアメール）▽市ホームページ▽フェイスブック▽LINE▽ライフジョン▽Yahoo!防災アプリなどで情報を発信します。これらは状況によって、利用できなくなるものもあります。日頃から、情報の入手方法を確認しておきましょう。



市のホームページに掲載しているほか、防災・危機管理課でも確認できます

## 避難場所への避難が難しい場合は車中避難を



自宅や親戚、知人宅等に災害の危険性があり、市の指定している避難所に避難できないときは、車で緊急避難し、車内で安全を確保しましょう。

## 車中避難場所一覧

施設名	町名	駐車台数
総合運動公園	上杉町	500
東部グラウンド	十倉中町	200
中丹文化会館	里町	250
紫水ヶ丘公園	味方町	159
西部グラウンド	物部町	50
以久田野多目的広場 (グラウンド東駐車場)	館町	150
府立農業大学校	位田町	80



エコノミークラス症候群や一酸化炭素中毒に気を付けて！

狭い座席に長時間座って足を動かさないと、血行不良で血液が固まりやすくなります。その結果、血の固まり（血栓）が血管の中を流れ、肺にたまって肺塞栓などを誘発する恐れがあります。時々、軽い体操やストレッチをするマこまめに水分をとるマアルコールを控える一などの予防を心がけましょう。また、一酸化炭素中毒を防ぐため、エンジンを長時間かけず、こまめに換気してください。

注意事項など、詳しくは府ホームページをご覧ください



## 地震にも備えを



3月以降、府南部を震源とする地震が多発しています。家庭や職場などの家具の固定や配置を工夫するなどして、屋内の安全を確保しましょう。

## チェックリスト

- 家具は、L字金具や突っ張り器具などで倒れない工夫をしている
- 出入口の近くに、倒れやすい家具などを置いていない
- 窓ガラスに飛散防止フィルムを貼っている
- 寝室の近くに懐中電灯やスリッパを用意している

## 登録

はこちらから



LINE



あやべー  
(メールマガジン)



Yahoo!  
防災速報



## 流域治水にご協力を

近年、豪雨災害が頻発し被害規模も大きくなっています。流域全体で、河川管理者や地域住民など、あらゆる関係者が協働し、水災害を軽減させる取り組みが、流域治水プロジェクトです。

府はこのたび、パンフレットを作成し、雨水貯留、防災マップ・タイムラインなど、私たちができる取り組みを紹介しています。パンフレットは、府中丹広域振興局（福知山、舞鶴、綾部）と市役所で配布しています。ぜひご覧ください。



詳しくは、府中丹広域振興局のホームページへ